

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

人間尊重の基本理念のもと、お客様に信頼され、社員に夢を与え、社会に貢献できる企業を目指す

のれん償却前ROE
10%以上

DOE
4%以上

1株当たり年間配当
100円

② 中長期の経営戦略

1. ブランド事業強化

4℃のMD改革推進、デジタルマーケティング部門新設によるOMO戦略推進。羅針では品揃え拡充で売上拡大

3. 組織・基盤強化

企業価値向上、グループガバナンス強化、人財育成推進、DX推進により持続性に向けた事業基盤構築

2. アパレル事業拡大

アスティでコスト優位性・機能性・サステナブル素材開発推進。アージュは毎期10店舗出店継続で売上拡大

4. サステナブル経営

信頼性の高い企業グループ構築に向けサステナブル経営実践、内部統制強化、利益還元・中長期投資実行

③ 対処すべき課題

① 経営環境への対応

- ・インバウンド需要伸長に対応した消費拡大への取組
- ・地政学リスク・物価上昇による消費者マインド冷え込みへの対策

② 2030年に向けた基盤構築

- ・第7次中期経営計画で2030年の飛躍的成長支える基盤整備

③ 収益性と還元の強化

- ・株主への継続的な利益還元と総還元性向水準向上
- ・自己資本圧縮によるROE向上

面接で使えるポイント

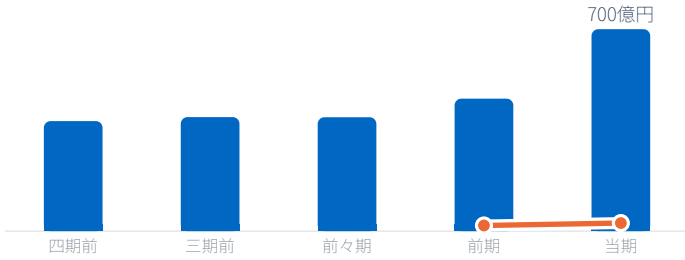
- ・「4℃」ジュエリーのMD改革とOMO戦略推進で顧客体験価値向上に貢献
- ・アージュの毎期10店舗出店継続による既存店成長と売上拡大の取組
- ・2030年ビジョン実現に向けたDX推進とグループガバナンス強化による企業価値向上

株式会社ヨンドシーホールディングス

小売業 | プライム（内国株式） | 決算期 2月末日 | 連結…

証券コード 8008

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

東京都品川区に本社を置く小売企業

主力事業・セグメント

- ・ブランド 64.8%
- ・アパレル 35.2%

強み・特徴（公開データから）

- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
700億円

営業利益率
4.0%

財務健康度
37点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 46.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
488万円

小売業内 231位/318社

平均年齢
38.1歳

小売業内 238位/318社

平均勤続
7.3年

小売業内 234位/318社

女性管理職
0.0%

小売業内 248位/250社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: ヨンドシーホールディングス[8008]: 独立役員届出書 20

株式会社ヨンドシーホールディングス 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

